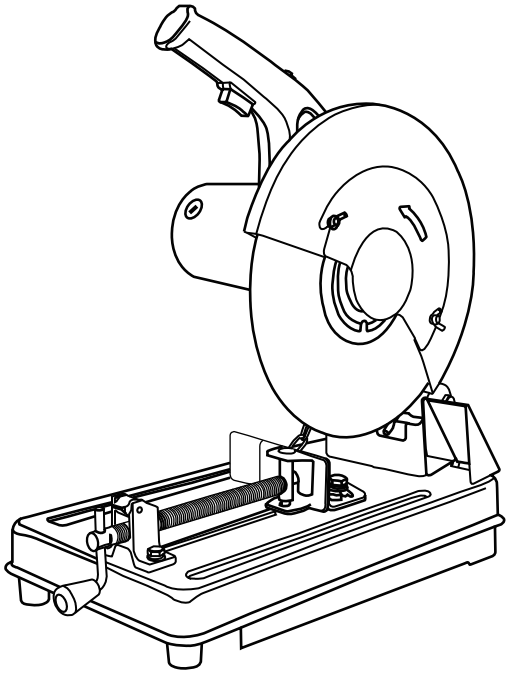
Tinova DIY用

高速切断機　TSC-305

取扱説明書



この度は当社、高速切断機を購入いただき誠にありがとうございます。

○正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。

○第三者に譲渡・賃与される場合も、本説明書を必ず添付してください。

○本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをご確認ください。

○本商品に関するお問合せは、お買い求めの販売店もしくは当社（下記・裏表紙記載）にご連絡ください。

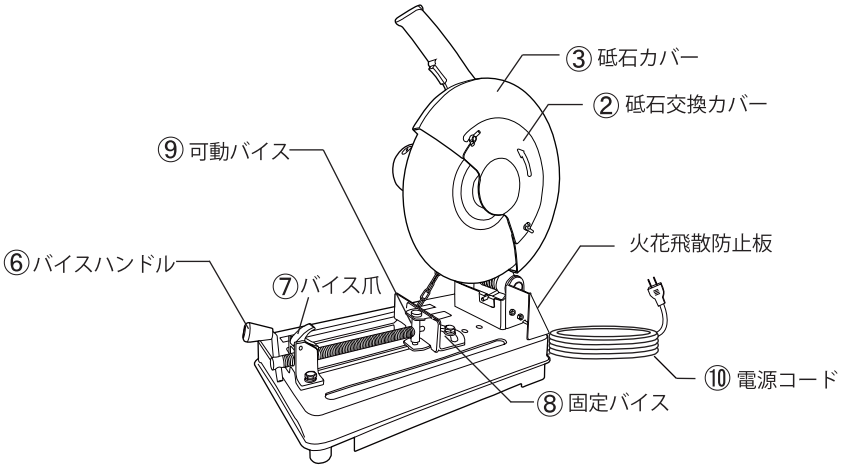
発売元　TINOVA（ティノーヴァ）株式会社　お問い合わせ先　0258-89-6786

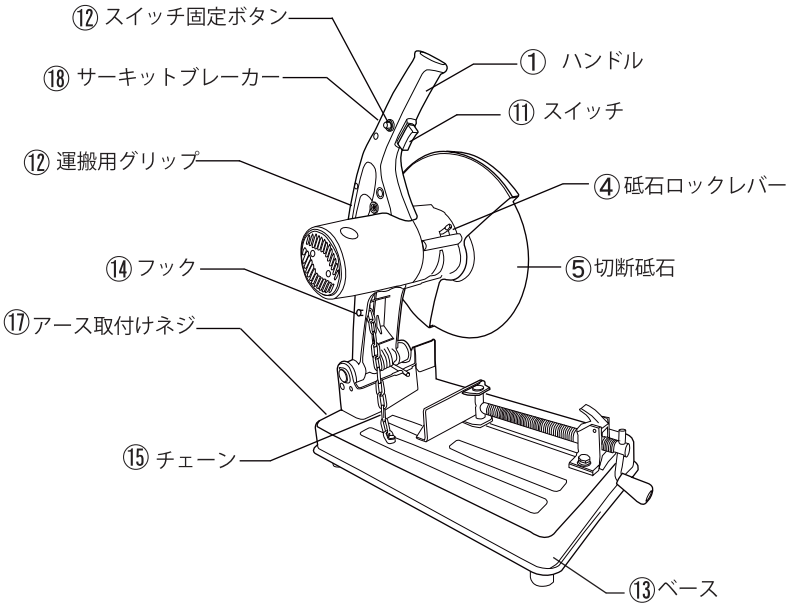
各部名称と機能

本体各部名称

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

最大切断幅	0°	約 90mm
	45°	約 75mm





No.	名　　称	機　　能
①	ハンドル	切断砥石の上下に使用します。
②	砥石交換カバー	砥石交換時に外して砥石交換を行います。 使用時は取り付けて使用し、 砥石に触れる事から保護します。
③	砥石カバー	砥石に触れる事から保護します。
④	砥石ロックレバー	切断砥石の交換時に回転をロックさせる時に使用します。
⑤	切断砥石	回転させて加工物を切断します。
⑥	バイスハンドル	加工物の固定に使用します。 時計回りに回すと締まり、 反時計回りに回すと緩める事ができます。
⑦	バイス爪	バイス爪を起こすと、 バイスハンドルが空転するようになり、 バイスハンドルを前後させる事ができます。
⑧	固定バイス	加工物の固定に使用します。 左に 45 度、 右に 30 度傾けて使用する事もできます。
⑨	可動バイス	加工物の固定に使用します。
⑩	電源コード	家庭用 100V 電源にプラグを差込んで使用します。
⑪	スイッチ	作動の ON/OFF を行います。
⑫	スイッチ固定ボタン	スイッチを握り込んだまま、 スイッチ固定ボタンを押すと スイッチが ON のまま固定されます。 スイッチを再度握り 込むと固定が開除されます。
⑬	ベース	モーターなど重い部品を支えています。 安定した場所に設置してお使いください。 加工物は必ずベースに接触させバイスで確実に固定して ください。
⑭	フック	チェーンを掛けてヘッド部を固定します。
⑮	チェーン	ハンドルでヘッド部を下げ、 チェーンをフックに掛けヘッド 部を固定します。 保管時や移動させる時はチェーンでヘッド 部を固定してください。 チェーンをフックから外す際はヘッド 部をハンドルで軽く下げ、 チェーンをフックから外しハンドル をゆっくり上にあげます。
⑯	運搬用グリップ	チェーンをフックに掛けヘッド部を固定させた後に運搬用 グリップを持って移動させます。
⑰	アース取り付けネジ	アース線を取り付けます。
⑱	サーキットブレーカー	モーター保護のためモーターの温度上昇や過負荷電流 を検知した時に電気の供給を止めます。

型　式	TSC-305
電　源	AC100V　50/60Hz
定格消費電力	1450W
回転速度	3800min^{-1}
定格時間	20 分
砥石取付軸径	25.4mm
砥石サイズ	外径 305mmX 厚さ 2.8mmX 穴径 25.4mm（金属用）
電源コード	約 1.8m
本体質量	約 13Kg
附属品	砥石交換用スパナ 17mm　X 1 切断砥石（本体取付済）X 1 取扱説明書　　X 1

安全使用のご注意　必ずお守りください

ご使用になる人・他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただくことを下記のようにご説明しています。
表示内容を軽視し確認されず、誤った使い方をされたときにじる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

⚠ **警 告**　**死亡・重傷**を負う、または火災が発生する恐れがある内容

⚠ **注 意**　**傷害**を負う、**物的損害**が発生する恐れがある内容。

⚠ ご使用前の警告

取扱説明書をよく読み、指示に従う。
・取扱説明書に記載されている内容以外でのご使用は事故の原因となります。
・使用用途以外でのご使用は、重大な事故の原因となります。

使用する場所の条件。

●雨や水などがかからない、乾燥した場所。
●切断中は多量の火花、切削粉などが周辺に飛びます。可燃性の液体やガスがある場所でのご使用は絶対におやめください。
●足場が水平で安定している場所。
本機は平らで安定した場所に設置してください。
●十分に明るく、ゴミなどがない整理整頓されている場所。
●使用者以外が近づかない場所。
切断中は多量の火花、切削粉などが周辺に飛びます。
※上記に反する場所での使用は、重傷を負う、火災や感電、物的損害などの重大な事故や、ケガの原因となります。

分解・改造をしない。

・事故やケガ、故障の原因となります。
修理はお買上げの販売店、または発売元までご連絡ください。

保護メガネ・耳栓・防塵マスク・作業用手袋、長袖、長ズボンを着用する。

・切断中は多量の火花、切削粉などが周辺に飛びます。作業中の安全を確保するために着用してください。
作業環境によりヘルメット、安全靴なども必要です。

回転部に巻き込まれる恐れのある装身具は外して作業する。

・ネクタイ、マフラーなどの装身具を外し、長い髪は束ねてから作業を行う。
回転部に巻き込まれる恐れがあり危険です。

作業前に各部のネジ、ボルトに緩みのない事を確認してください。

⚠ ご使用前の注意

本機は大切に扱う

・落とす、投げたりなどの極端な衝撃を与えると、故障の原因となるだけではなく、事故の原因となります。

作業場はいつも明るくきれいにする

・暗い、散らかっている場所での作業は事故の原因となります。

⚠ ご使用中の注意

・使用中に本機の調子が悪かったり、異常音が発生した場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、または発売元まで連絡する。
そのまま使用していると事故やケガの原因になります。

⚠ ご使用後の警告

・損傷した部分や部品がある場合、お買上の販売店、または発売元へご連絡ください。

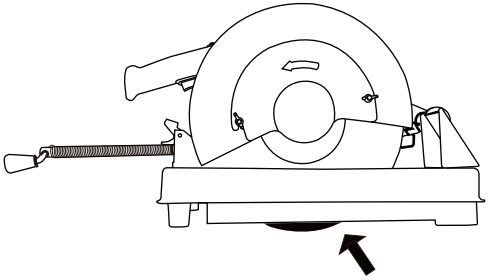
⚠ ご使用後の注意

・本機のスイッチがスイッチ固定ボタンにより ON のままロックされていない事を確認しプラグをコンセントから抜き挿してください。
・使用後は雨や水のかからない乾燥した場所で保管してください。
子どもや使用方法が分からない人の手の届かない場所で保管してください。
・水洗いはしないでください。
・劣化や温度上昇を防ぐため直射日光のあたらない場所で保管してください。

ご使用前の準備

・作業前に砥石のひび割れや、振れ、欠けなどの異常がない事を確認してください。砥石の取り付けに異常が無いかも合わせて確認します。異常のある場合は砥石の取り付け直しや砥石の交換を行ってください。

・本機を平らで安定した場所に設置してください。
切断砥石が新しい場合や、新しい切断砥石に交換した場合、設置面が平坦でない場合は切断砥石が地面に接触する恐れがあります。
十分に注意し作業を行ってください。



・アース線の取り付け
感電事故を防ぐためにアース線の取り付けを行ってください。

・チェーンをフックから外す際はヘッド部をハンドルで軽く下げ、チェーンをフックから外し、ハンドルをゆっくり上にあげます。保管時は必ずヘッド部をチェーンで固定し保管してください。運搬時はヘッド部をチェーンで固定し運搬用グリップを持って移動させてください。

運転準備

※切断中は多量の火花、切削粉などが周辺に飛びます。可燃性の液体やガスがある場所でのご使用は絶対におやめください。
ヤケド、ケガ、火災などに十分注意してください。

・作業開始にスイッチを入れ 1 分間無負荷で試験運転を行います。
危険防止のため、この時に高速切断機の正面に人や物などが無いようにしてください。
回転方　　向やモーターの状態、回転異常、切断砥石のブレを確認してください。

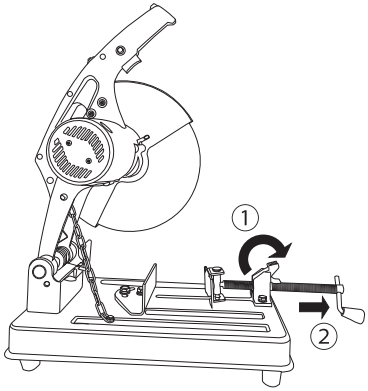
加工物の固定

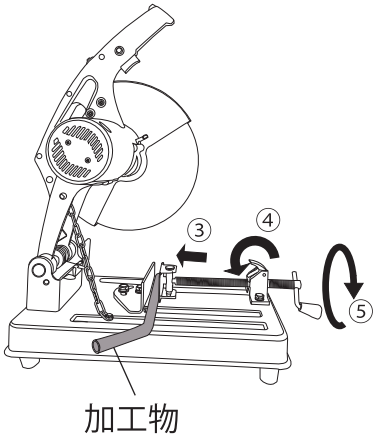
・本機のスイッチがスイッチ固定ボタンにより ON のままロックされていない事を確認しプラグをコンセントから抜きます。

・バイス爪を起こします。
バイス爪を起こす事によりバイスハンドルを前後に移動する事ができます。

・固定バイスに加工物を当てて、バイスハンドルを押し、固定バイスと可動バイスで加工物を軽く挟みます。

・バイス爪を起こし、バイスハンドルを時計回りに回し確実に締め、加工物が動かない事を確認してください。この時加工物がベース面に接触し、安定していることを確認してください。
加工物がベース面より離れていると切断作業時に加工物が傾くなどにより思わぬ事故原因になります。





運転

・砥石は加工物から離してスイッチを入れてください。

・砥石の回転が安定したことを確認してからハンドルを押し下げて、加工物に切断砥石をゆっくり当ててください。

※無理に加工物に切断砥石を押し付けても効率が悪くモーターや切断砥石の寿命を縮めるだけではなく思わぬ事故につながります。
火花がより多く出る状態がもっとも効率よく作業できます。

※連続で1分以上切断時間が必要な作業では途中で切り込みをやめ、20 秒ほど負荷を掛けずに空運転させモーターを冷却しながら作業を行ってください。

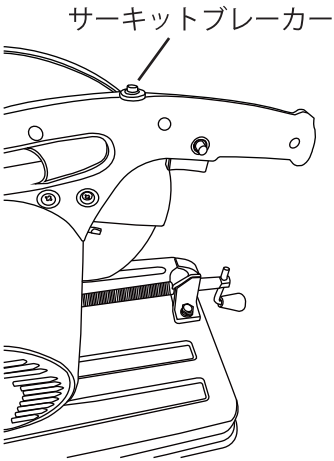
・スイッチを握り込んだまま、スイッチ固定ボタンを押すとスイッチが ON のまま固定されます。
スイッチを再度握り込むと固定が開除されます。
切断完了時は必ずスイッチ固定ボタンを開除してください。

・加工物が切断される前にハンドルを押し下げる力を緩め、切断後に反動で切断砥石を下げすぎる事を防止してください。

・切断終了時は切断された時点でハンドルを下げるのをやめ、スイッチ OFF にし、切断砥石の回転が完全に止まってからハンドルを上げてください。

※切断砥石の側面は使用しないでください。

サーキットブレーカー



・モーターに大きな負荷がかかり、温度上昇や過負荷電流が発生した場合にモーターを保護します。
サーキットブレーカーの働きにより、リセットボタンが飛び出し、本機を停止させます。3 ～ 5 分待ち、十分にモーターが冷えた後にリセットボタンを押してください。
※サーキットブレーカーが作動した場合はスイッチを必ず OFF にしてください。スイッチ固定ボタンでスイッチが ON のままになっているとリセットボタンを押すと作動します。

・延長コードが長すぎる場合、切断砥石の目詰まり、切断の負荷のかけ過ぎ、定格時間を超えての作業などによりサーキットブレーカーが作動することも考えられます。

加工物を外す

※切断後の加工物の断面は熱くなっています。 十分に注意してください。

・切断が終わりましたら切断砥石が停止していることを確認し、 バイスハンドルを反時計回りに回し、 バイスハンドルの回転が軽くなったらバイス爪を起こし、 バイスハンドルを引いてください。
切断時の切りくずやバリ、 熱に十分に注意して加工物を取り除いてください。

・使用後はスイッチがスイッチ固定ボタンにより ON のまま固定されていない事を確認した後にプラグをコ ンセントから抜いてください。

カーボンブラシの交換

・カーボンブラシは定期的に点検し 5mm程度になったら交換してください。

・マイナスドライバーでブラシボルダーキャップを外します。

・新しいカーボンブラシと交換し、 ブラシホルダーキャップを締めます。
※ブラシを交換する際は 2 個共に交換してください。

角度切断設定

固定バイスは左に 45 度、 右に 30 度傾けることができます。
※角度目盛りは目安です。

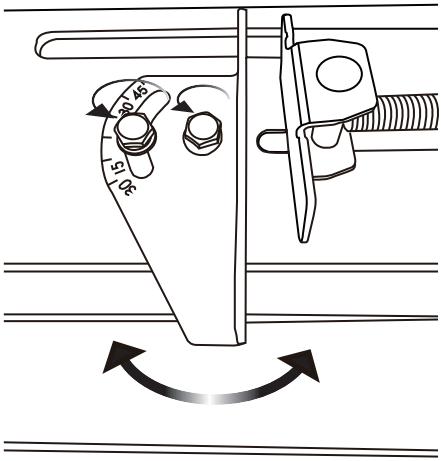
・コンセントから電源プラグを抜きます。

・固定バイスのボルト 2 本を附属のスパナで反時計回りに回し、 緩めます。

・固定バイスの設定したい角度線をベースの基準線に合わせます。

・固定バイスのボルトを確実に締め付けます。
※角度目盛りは目安としてお使いください。

・材料を固定バイス、 可動バイスでしっかり固定できる事を確認し作業を行ってください。



固定バイスの移動

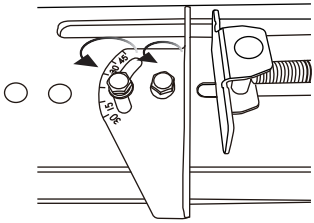
幅の広い材料を固定したい場合は固定バイスの位置を調整する事ができます。

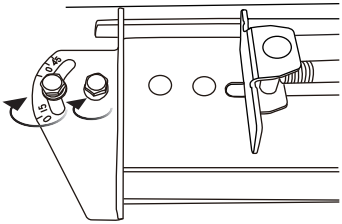
・コンセントから電源プラグを抜きます。

・固定バイスのボルト 2 本を附属のスパナで反時計回りに回して外します。

・固定バイスの位置を奥のネジ穴に合わせボルトを確実にしめてください。

・材料を固定バイス、 可動バイスでしっかり固定できる事を確認し作業を行ってください。





切断砥石の交換

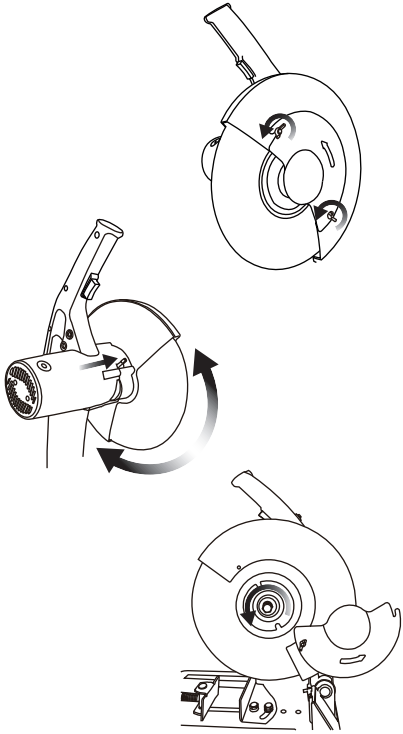
取り外し

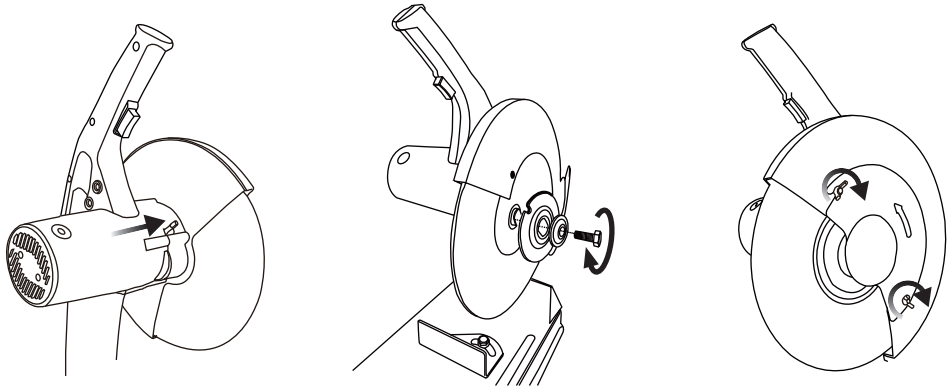
・コンセントから電源プラグを抜きます。

・砥石交換カバーのネジ 2 ヶ所外し、 砥石交換カバーを取り外します。

・砥石ロックレバーを切断砥石方向に押しながら切断砥石を手でゆっくり回し、 砥石ロックレバーで切断砥石が固定される位置を探します。

・切断砥石が固定される位置がみつかったら砥石ロックレバーを切断砥石方向に押したまま附属のスパナで砥石を固定しているボルトを反時計回りに回し緩めます。 ボルトが完全に緩んでから砥石ロックレバーを放しボルト、 フランジ押さえ、 フランジ、 切断砥石を取り外します。





取り付け

・切断砥石を外した時と逆の手順になります。

・新しい切断砥石を砥石軸に差し込みます。

・フランジを砥石軸に差し込み、フランジ押さえをボルトで締めます。
このときボルトは手で締めます。
フランジ、フランジ押さえは中央の凸部分が外側になるように取り付けます。

・手でボルトを締め付けたら砥石ロックレバーを切断砥石方向に押しながら切断砥石を手でゆっくり回し、砥石ロックレバーで切断砥石が固定される位置を探します。

・切断砥石が固定される位置が見つかったら砥石ロックレバーを切断砥石方向に押したまま附属のスパナで砥石を固定しているボルトを時計回りに回し確実に締めます。

・砥石交換カバーを取り付け、2ヶ所のネジを締めます。

・新しい切断砥石に交換した場合は切断砥石が地面に接触する恐れがあります。十分に注意し、作業を行ってください。

・切断砥石を交換した時は3分程度、無負荷で試験運転を行い切断砥石の取り付けに問題が無いか確認します。危険防止のため、この時に高速切断機の正面に人や物などがないようにし てください。回転方向やモーターの状態、回転異常、切断砥石のブレを確認してください。

作動不具合時の対応

症状	考えられる原因	対　策
作動しない	サーキットブレーカーが作動している	モーターが十分に冷えてからスイッチが OFF になっている事を確認し、リセットボタンを押してください。
	カーボンブラシの磨耗	カーボンブラシを交換してください。
	モーター故障	モーター交換が必要です。お買上げの販売元までご連絡ください。
	スイッチ故障	スイッチ交換が必要です。お買上げの販売元までご連絡ください。
モーターの異常過熱	切断時の押し付け過ぎによる過負荷症状	無理な力を入れず回転速度をなるべく落とさない作業をする。
回転速度が上がらない	電圧が低い	正しい電圧で使用し、延長コードを使用している場合はより短い物に替える。

保障期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買上げの販売店に本書をご提示いただき、修理をご依頼ください。

ー保証書ー

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示いただき、修理をご依頼ください。

<table>
<tr><td colspan="2">品名</td><td>高速切断機</td><td colspan="2">※お買上げ日</td><td>年　月　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">※型式</td><td>TSC-305</td><td colspan="2">保証期間</td><td>6ヶ月</td></tr>
<tr><td rowspan="3">※お客様</td><td>ご住所</td><td>〒</td><td rowspan="3">※販売店</td><td rowspan="3">住所
店名
電話番号</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>ご氏名</td><td>様</td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td></td></tr>
</table>

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも下記のような場合は有償修理になります。
- 本書の提示がない場合。
- 本書にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書換えられた場合。
- お買上げ後の落下や引っ越し、輸送等により故障や損傷。
- 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障や損傷。
- 地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障や損傷。
- 一般家庭以外に使用された場合の故障や損傷。
- リサイクル業者、使用者などによる再販など当社の責任範囲を超える場合。
- 日本国外での使用

2. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元 TINOVA（ティノーヴァ）株式会社
〒940-0897 新潟県長岡市新組町2136番地11
0258-89-6786